あんぜんだより

監修 全国学校安全教育研究会/東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生

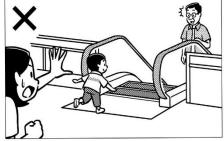


エスカレーターに乗る時に 気をつけることを確認しましょう

駅や商業施設などでエスカレーターに乗ることも、子どもにとっては楽しい体験です。しかし、間違った乗り方をすると、自分自身だけではなく、周りの人も巻き込んだ事故につながります。正しく安全な乗り方を身につけ、実践していくようにしましょう。

エスカレーターに のる ときには

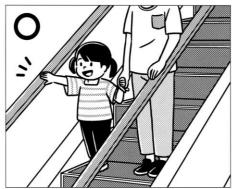




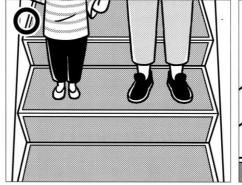


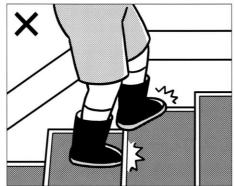
かならず おとなの ひとと いっしょに のろうね。そしてのって いる あいだは たちどまって いようね。あるいたり



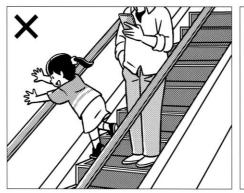


あしもとを よく みて のる。 てすりの ベルトを つかむ。





せんの うちがわに たつ。ながぐつの ときは とくに ちゅうい。





おりたら たちどまらない。

<u>保護者の方へ</u> エスカレーターは必ず大人が一緒に手をつなぎ、静かに立ち止まって乗りましょう。乗り降りの時には足元をよく確認してください。 乗っている時、つないでいない方の手は手すりのベルトをつかみます。ステップに描かれた線の内側を、できるだけ中央に寄って立ちます。ゴム製の 長靴などはステップと側面との間に巻き込まれやすいので、特に注意してください。手すりに寄りかかったり、身を乗り出したりしてはいけません。 降りたら立ち止まらず、人の流れを乱さないように、すぐに移動しましょう。

7月号では「**子どもの車内放置**」について取り上げます。